

改選後初の本村農業委員会は五月二十日午前十時から開かれ農業委員会長に阿部直一郎氏を再選、職務代理には岳石伊佐武郎氏をそれぞれ満場一致で選任した。

なお、この初会議は、規定にもとづいて村長が招集した方で次のとおり。

◎ 附属倉庫（物置小屋、自転車置場等）

会長 阿部、代理 岳石氏を選ぶ

改選後初の本村農業委員会は五月二十日午前十時から開かれ農業委員会長に阿部直一郎氏を再選、職務代理には岳石伊佐武郎氏をそれぞれ満場一致で選任した。

### 改選後の初会議できめる

会議は定刻に開き、はじめ村長が、こうあいさつした。

耕作反別の零細化の傾向があり、本村農民の生活は苦しい現況にあり、村としては酪農の振興に力を注ぐなど

營農適正規模の確保で、生活の向上を目指しているが、こ

れには、委員のみなさんの村の方針に従つた、適切な指導をお願いしたい。

次いで、最年長者、遠藤徳太郎氏を仮議長に指名して議事に入つた。

休けい、結局阿部直一郎氏の再選を満場一致

### 家庭看護講習

日赤では家庭看護法の講習会を十六日午前九時半から本村役場で開きます。これらの悪い病気などにそなえ、一般的のとくに二号議案、職務代理者婦人の聽講をおすすめします。

五月二十四日の日曜日、ジャージー乳牛の飼養状況を視察するため農林省竹内技官、芳賀畜産課長補佐、花田酪農指導所長らが来村、十時ころから村内四農協長村関係者などで飼養農家を巡回視察した。視察後役場でくつろいだが席上視察団は次のように語った。

本村の飼養管理は初年度が、こうあいさつした。

（こゝで遠藤仮議長は自席に退り、阿部新会長が議長席につく）第一号議案は会長の互選とあって活潑。開議ぼうとう十分間の次点二一八、一八三票

松野孝一（自民前）当選二三二、七二一票

内藤良平（社会新）五八票であつた。

### 技術官らジャージー視察に来村

五月二十四日の日曜日、ジャージー乳牛の飼養状況を視察するため農林省竹内技官、芳賀畜産課長補佐、花田酪農指導所長らが来村、十時ころから村内四農協長を設け、地域に集乳車を回して酪農を軌道にのせたい。これにはジャージーの見としである。

担当者、寺田、佐藤昭一、藏阿部善信

### ◎ 水稲育苗様式展示

品種はハツニシキを用い、三早、保温折衷、普通（通し）

苗代の三様式での育苗を比較

担当者、湯出野、小野喜一、桂台、千葉宇三郎、田代、渡辺俊治、大琴、梅津嘉一郎

### ◎ 植栽様式比較展示

品種ハツニシキ。型式は一尺×五寸、七寸三分×七寸三分九寸×六寸の三つの型を比較するもの。

担当者、柴倉、鍬崎幸一、土場治、小笠原謙一、島千葉務。

### ◇ 今月の納税

# 東由利村報

No. 34

34・6・15

秋田県東由利村役場  
印 刷 所  
株式会社 本間印刷所

役場附屬建築工事に着手

一〇七万円で柳沢氏が請負

たはこは

◎ 書庫移転（旧下郷役場土蔵）  
五選では簡単に岳石伊左武郎氏第三号議案の県農業會議会議員の指名では、これもあつさり会長の兼任と、それぞれ満場一致で決つた。

◎ 附属廊下

五選では簡単に岳石伊左武郎氏第三号議案の県農業會議会議員の指名では、これもあつさり会長の兼任と、それぞれ満場一致で決つた。

五月十六日の臨時議会で次の二名が農業委員に推せんされ、これまで十七名の委員は全部きました。

長谷山 直助（地下の沢）  
遠藤 徳太郎（法内）

### 議会推薦農委に一名

五月十六日の臨時議会で次の二名が農業委員に推せんされ、これまで十七名の委員は全部きました。

長谷山 直助（地下の沢）  
遠藤 徳太郎（法内）

### 水稻栽培展示事業

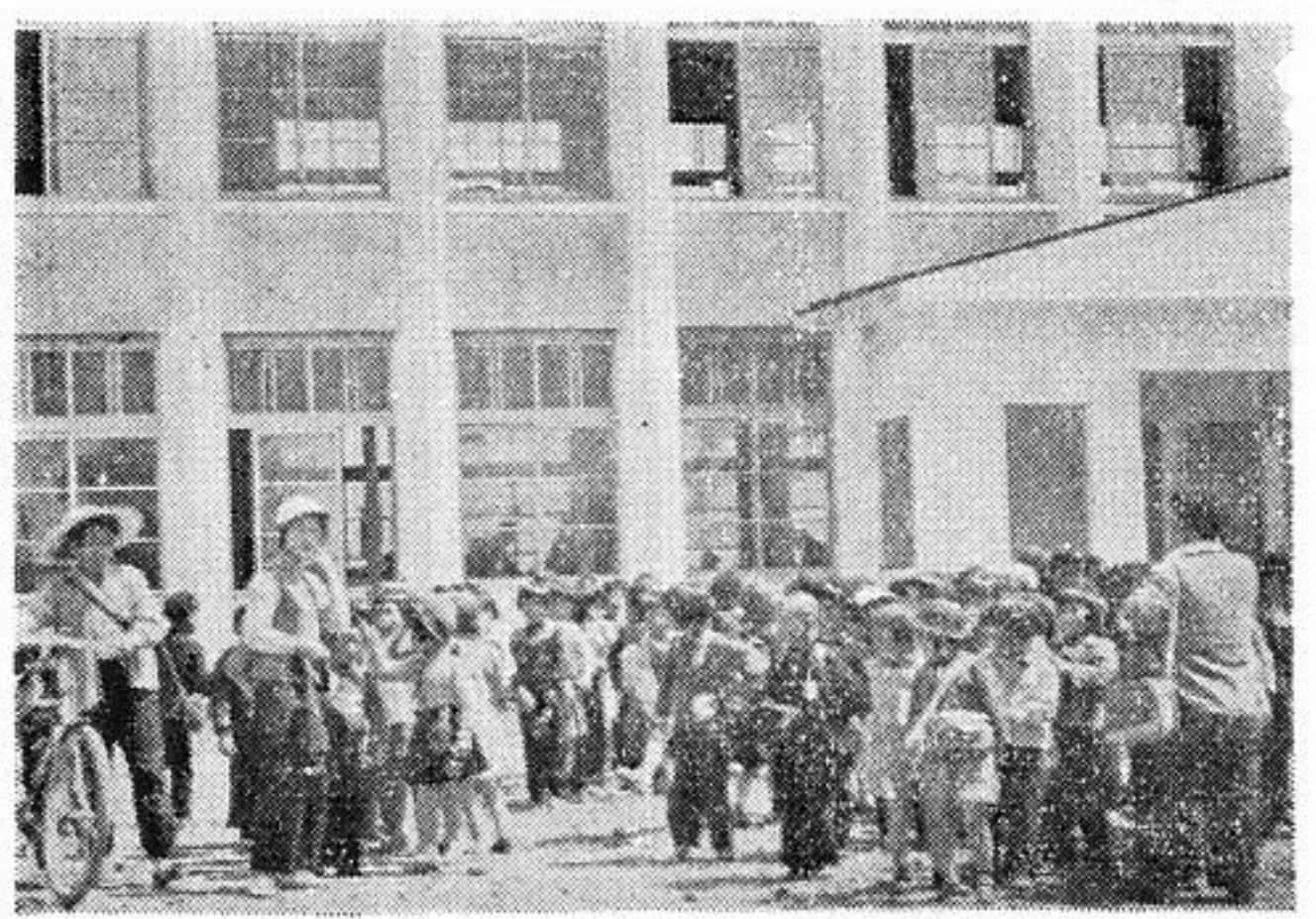
本村主催第四回畜産共進会は六月十九日、台山検査場で開かれ乳牛ジャージー種の出陳などもあつて、愛畜家たちの胸をトキメカセている。

### 19日畜産共進会開く

内容は家庭での保健生活。家庭での病人の看護。家庭での伝染病の取扱い方。家庭での小さな救急法など。由利支部五十嵐講師

内容は家庭での保健生活。家庭での病人の看護。家庭での伝染病の取扱い方。家庭での小さな救急法など。由利支部五十嵐講師

内容は家庭での保健生活。家庭での病人の看護。家庭での伝染病の取扱い方。家庭での小さな救急法など。由利支部五十嵐講師



## 役場見学に

## かわいいお客様

カラツと晴れ  
たピクニック  
一日十時ごろ  
にぎやかな足  
音が正面玄関

からなれこむ。玉米小学校低  
学年の遠足だ。このかわいい  
お客様のかもし出す無邪氣さ  
が、つい役場の人たちの顔をほ  
ころばす。

くつを持つて上りなさいね、先  
生の注意もうわのそら二階会議  
室に落ち着くや、リュックをガ  
サゴソ、もうおやつの時間です

プログラム		
昼の部	小、中学生対象	後1.30
夜の部	一般	後7.30
<b>一般対象プログラム</b>		
1. 民俗舞踊集	ミ陽の輝くとき	※
2. 合唱組曲	ミわかもの	※
3. 民踊風土記	ミ秋田編	※
4. 芝居	ミ絵姿女房	※
他	歌唱指導	※

本荘市由利郡公民館連合会では盲点となつてゐる僻地の社会教育のあり方をさぐる手がかりにするため、住民の意識、産業基盤などの僻地の実態をあきらかにして、今まで比較的にめぐまれなかつた地域の社会教育の計画をたてるべく調査を実施することになりました。実施する期間は今月十日から三

月全員にお願いする。調査の方法はアンケートによるもので、村公民館、青年会員が各地区をそれぞれ分担してある。社会関係。②産業、文化に対する態度。などで調査対象は対象部落内に住む二十歳以上の男女全員にあつた。

本荘市由利郡公民館連合会では盲点となつてゐる僻地の社会教育のあり方をさぐる手がかりにするため、住民の意識、産業基盤などの僻地の実態をあきらかにして、今まで比較的にめぐまれなかつた地域の社会教育の計画をたてるべく調査を実施することになりました。実施する期間は今月十日から三月全員にお願いする。調査のねらいは、①家族または社会関係。②産業、文化に対する態度。などで調査対象は対象部落内に住む二十歳以上の男女全員にお願いする。調査の方法はアンケートによるもので、村公民館、青年会員が各地区をそれぞれ分担してある。社会関係。②産業、文化に対する態度。などで調査対象は対象

## めぐまれない地域に光を

### 公民館の僻地調査はじまる

十日まで。

対象部落は、住吉部(向田、智者鶴、泡の淵)袖山部(大吹川、須郷)館合部(新沢、松柴)老方部(祝沢)藏部(黒沢、大台)法内部(高村、中の沢)宿部(土場沢、高屋、杉森、沼)

### 22日 わらび座公演

わらび座の公演が公民館玉米分館の主催で六月二十二日昼夜二回にわたつて玉米小学校を会場に開かれる。

わらび座は主として民謡にとりくみ健康で新しい農民文化をつくりあげようとしているものですでに本村でも数度公演されいずれも好評であった。またテレビ、ラジオなどで広く紹介され全国の反響を呼びおこしている

座員のつぶもそろい、レパートリーも一新された今度も一新された今度

の公演はあらたな期待がよせられている。公民館では、田植、除草と続いた疲れを忘れてもらう一夕にと、また当日公演のあと間に青年たちとの詰合いや歌など有意義な一日にしようとはりきつている。

なおこれとあわせて、自分達のくらしについてどんな希望をもつて、田んぼの中から手をする人もいた。

投票結果が出た。わが村の投票率はなんと五七、三七%。由利郡の六八、七七、県の六一、一九よりもはるかに悪い。

めつたにない低率とはナサケナイ。

## 全国区本村での上位得票者

参議院議、全国区選出議員の開票は即日午後8時30分から開始され、翌3日午前1時に終つた。全国区は候補者122名を数えたが、その内本村から得票のなかつたものが20名であつた。本村からの上位得票者10名をあげてみた。(得票順、○印は当選者)

○石谷	男文徳助也	自民	9
○米田	憲正庸之代	民進	8
○重鹿	守千	民自	7
○千葉	元寛	民社	6
○野牛	一助治	無社	5
○椿	精喜貞	無會	4
○宮		無会	3
		無社	3
		無會	2
		無社	1
		無會	1
		無社	1
		無會	1
		無社	1
		無會	1



### 投票率5割ちょっと

投票率5割ちょっと行われる前日、村内をくまなく叫んで歩いた。ほつほつ田植もはじまつて、田んぼの中から手をふる人もいた。

リコちゃんは村の棄権防止宣伝カーですり

キイロイ声がマイクから流れてくれる。

村選挙管理委員会では参議院議員選挙が



# ことしのこと 公民館は何をやる

ことしの公民館が、とくに力をいれてとりあげることは、運営その他活動推進のための条件整備計画があげられる。

◇ 関係機関、団体との事業計画、実施の計画をすすめる。

◇ 視聴覚教材、図書、その他学習機材の整備充実をはかつて一般啓発活動、学習活動の実施態勢をととのえる。

◇ 関係団体の育成とリーダーの養成。また活動計画としては

◆ 部落グループによる実践、研究活動と生活学習活動の普及と助長。

◆ 学級組織による学習活動のけい続実施と内容の充実。などである。

事業計画を 時期に実施。

## 特集

みると、一 般社会学習 活動に、村 政座談会が

現場の素材をもとに、公民館活動の方向、あり方を求めるもので、部落活動の実情視察、部会事などがその方法としてあがられていて、会場と時期は七月宿分館を予定。

公民館研究会

青 年 学 級

生活から生まれ生活に結びつく生産品と製作品を展示して生活視野をひろめ、あわせて生産性の向上をめざす。

一、二月に開き、地域農協、団体などが一体となつて分館が実施。これは適切な時期に分館を行う

## 製作品展示会

日常生活の問題点をめぐる考え方を改めてゆくとともに、実際技術の習得をはかり、生活的向上と合理化をすすめる。

これは適切な時期に分館で行う

## 時事、文化講演会

政治と社会意識(教養)のたかまりをねがつて、分館が適切な

婦人の教養と社会性をたかめる生活に必要な技術の習得をはかるため年間を通じて分館で実施

## 八ミリ撮影機を購入



…もう田植もとじまり…  
…ほつとするのもつかのま…  
…田の草とりが待つて…  
…稔への道中はほど遠い…

## 青年・婦人学習活動

成年人を対象に、おたがいの話し合いや学習を通じて、社会意識と公人としての自覺をたかめるため、一泊二日にわたつて一月に行う。

中央青年学級

青年の自立性をたかめる技術学習。地域、生活課題の発見と解決のために実践活動と結びついた学習。青年としての教養と社会性を身につける。などをねらい分館、地域青年会が年間を通じて行う

## 青年・婦人集会

地域の青年学級を企画運営するリーダーを、自治学習をとうして養成する。また地域の青年学級相互の連けいと活動の方向を総合化するために数回にわたつて実施する。

## 青年集会

青年の生活と団体活動をめぐる問題点をあきらかにして、これをときほぐし、これらの活動のもち方を求める。村連合青年会が主体となつて八月に実施。

## 婦人集会

婦人の教養と社会性をたかめる生活に必要な技術の習得をはかるため年間を通じて分館で実施

## スライドを活用してください

## スライド用の映画を購入

幻灯用のスライドが入りました。貸つけの対象は、部落、グループ単位で願います。

スライド目録は、申込み次第さしあげます。

公民館までお出で下さい。

## 生産研究活動

最近の農業技術は日進月歩をたどつてゐるが、これら生産、経営技術の習得をめざして分館が開く。

### 農事講習会

教室、部落巡回映画会などがある。また社会体育活動として、家族運動会(分館で実施済)、スキー講習会、青年運動会と球技大会、ダンス講習会など、こどしの公民館は多彩である。

グループによる研究成果の発表と相互研究。グループの研究活動のこれからの方を見いだすため八月、一月の二回にわたり開く。ほかに農機具講習会などが計画されている。

### 婦人中央研究会

自治学習をとうして婦人団体活動、学習活動の方向をもとめる方向ともち方をもとめるため、村連合婦人会で九月に行う。

婦人の生活と団体活動との問題点をつぶさに検討して、今後の方向とともにことをあきらかにするとともにこれからの農業のあり方と方向をもとめるために七月、三月の二回にわたつて開く。

### 生産問題研究集会

集団健康管理と保健学習、効果測定を実施して完全保健への全員定期血圧測定と換便など、対象別に全体にゆきわたるような保健学習を部落を選定して実施する。なお、これには夏休みを利用した東北大學生の協力がある。

### 保健活動